

第1回 地域連携推進会議 議事録

社会福祉法人 かながわ黎明会
障害者支援施設 くりのみ学園

1. 開催要項

日 時：令和8年2月10日（火）13:00～15:30

場 所：障害者支援施設 くりのみ学園

出席者：会議構成員）利用者様・地域関係者・地域行政担当者・利用者保護者 計4名

理事長兼管理者・副園長・支援課長・サービス管理責任者 計4名 合計8名

2. 議事 進行：支援課長

（1）法人理事長兼管理者より挨拶 参加者自己紹介

（2）施設見学

（3）施設概要

*法人沿革・くりのみ学園施設概要について。

*職員配置・支援体制について。

*利用者状況・苦情案件・事故報告・虐待案件について。

（4）地域との連携

（5）質疑応答

3. 参加者より質問・感想等

*利用者様より：

・職員に相談は出来るか？ ⇒「できる」

・くりのみの生活は？ ⇒「(来た時は) 苦しかった」「話をできる人がいないから」
「前の施設はみんなと仲良く暮らしていた」

*行事等で来たことはあったが、施設の中を改めて見たのは初めてで良い機会だった。

*旧藤野地区と言っても、施設周辺でなければ知らない人も多い。ただ、施設がある事でそこで働く人がいたり活性化・発展に繋がっているように感じる。

⇒施設周辺・地域の方にはとても大事にしている。くりのみ学園だけではないが、施設を建てる時には少なからずどの施設も反対運動は経験している。くりのみ学園も同じであったが、地域の方・利用者様・保護者の皆様等の努力・協力があり、今があると思っている。

*利用者の高齢化の状況が気になる。親亡き後はどうなっているのか。

⇒きょうだいが窓口になるが、長期休暇時の帰宅協力は難しくなっている。後見人が選任されている方も増えてきている。

*この旧藤野地区は、行政・各関係機関の相談がしやすいと感じている。相模原市との合併前から年に数回、福祉関係機関(障害に限らない)・行政・支援学校等が集まり、情報交換・共有の場を作ってきた。そういった意味では地域の連携はあるように感じている。

以上